



# アークヒルズ 「ARK HILLS KIDS COMMUNITY」ファクトシート (2018年度版)

## <目次>

- ARK HILLS KIDS COMMUNITY 概要 …1
- 都市の緑を育てる・遊ぶ・楽しむ『GREEN WORKSHOP』  
2018年度内容・2017年度実施内容 …2
- 『KIDS EVENT』 2018年度内容・2017年度実施内容 …4

### ◇本リリースに関するお問合せ先◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業部  
PR 担当: 山崎、渡邊、山村  
TEL: 03-6406-6350 FAX: 03-6406-6483

株式会社ブラップジャパン  
担当: 中野、須藤  
TEL: 03-4580-9101 FAX: 03-4580-9127

## ARK HILLS KIDS COMMUNITY

アークヒルズでは、周辺のファミリー世帯の居住者の増加や、近年の学外学習や創造性・表現性などを育むニーズの高まりを背景に、「キッズ・ファミリーフレンドリーな街」をコンセプトとし、「ARK HILLS KIDS COMMUNITY」プロジェクトを展開しています。アークヒルズの街をフィールドに、未来を担う子供たちの基礎・土台となるような原体験を、自然体験プログラム『GREEN WORKSHOP』や 2018 年度からスタートする『キッズクリエイティブ研究所 in アークヒルズ』、また季節のイベント時のワークショップなど、様々なプログラムを年間を通して提供しています。

「ARK HILLS KIDS COMMUNITY」の活動拠点は、アークヒルズの街全体で、その中でも主なフィールドとなるのが、豊かな緑あふれるアークヒルズのガーデン、そしてアークヒルズのにぎわいの中心でもあるオープンスペース「アーク・カラヤン広場」となります。

プログラムの企画は、アークヒルズの専任ガーデナー園芸家杉井明美氏や、子供たちの創造・表現力をテーマにしたワークショップ・イベントなどを多数企画・開催している NPO 法人 CANVAS、その他季節のイベント時には様々なジャンルのプロフェッショナルと手を組み、多彩なプログラムを展開いたします。

子どもたちの都市での自然との触れ合い、一流の音楽やアート、最先端のテクノロジーとの出会い。アークヒルズは、子どもたちにとって未来につながる豊かな体験のフィールドを提供し、子どもたちとその活動を支える大人たちの地域に根差したコミュニティをつくり、いつも訪れたくなるような基地となることを目指します。



### <「都市と自然との共生」の実現を続ける、30 年以上の時を経たアークヒルズの緑とガーデン>

アークヒルズは、「都市と自然との共生」を掲げ、1986 年の開業から 30 年以上の時を経て、緑溢れる街へ育ってきました。四季折々の草花が美しい「アークガーデン」、サントリーホールの屋上に位置する 3 段の庭園「ルーフガーデン」(通常非公開)、種から植物を育て植える植物の養生を行う「バックガーデン」、日本原産および古くに渡来し日本の気候風土になじんだ植物を集めた「フォーシーズンズガーデン」で構成されています。開業 10 年目には、園芸家杉井明美氏をアーク全体の専任ガーデナーに迎えリニューアル。植物が持つ本来の美しさを大切に、都心の中でも季節の移ろいを感じられる「懐かしい自然の風景」づくりを目指しています。市民参加で緑を育てるガーデンコミュニティ「アークガーデニングクラブ」を経て、現在は子どもたちとともに草花を育て、学び、遊ぶ「GREEN WORKSHOP」などを展開し、地域とともに今もなお成長を続けています。



アークガーデン



ルーフガーデン  
(通常非公開)



フォーシーズンズガーデン

## 都市の緑を育てる・遊ぶ・楽しむ『GREEN WORKSHOP』

### ■2018 年度 プログラム内容・スケジュール

実施月	プログラム	
4月	<p><b>■アークの庭で花と遊ぼう！「これから始まる1年間のお話」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庭での約束(掃除、道具について)</li> <li>・庭の案内と説明(ルーフガーデン、メインガーデン、フォーシーズンズガーデン)</li> <li>・庭からの贈り物(ガーデンで花摘み)</li> </ul>	
5月	<p><b>■新緑がまぶしい季節。緑の変化に目をとめて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種の話</li> <li>・種まき(ホウセンカ、棉) ※棉は10月の収穫に向けて育てていきます</li> </ul>	
6月	<p><b>■衣替えて知っている？「春の花から夏の花へ」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棉のお世話</li> <li>・春の花から夏の花への植替え(春の花の堀上げ、夏の花を植えます)</li> </ul>	
7月	<p><b>■ハーブをつんでティーパーティー！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棉のお世話</li> <li>・ルーフガーデンでハーブをつんでハーブティーを楽もう</li> </ul>	
8月	<p><b>■夏の庭に秋をたしていこう 秋のおとずれを感じて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棉のお世話</li> <li>・夏の庭に秋をたしてゆこう</li> </ul>	
9月	<p><b>■団子🍡で種まき コンテナガーデンづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棉のお世話</li> <li>・春の花の種まき ・秋の土草の話</li> <li>・オープンガーデンイベントにむけてコンテナづくり</li> </ul>	
10月	<p><b>■落ち葉は宝物</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棉の収穫 ・9月にまいた春の花の種のポット移植</li> <li>・落ち葉を集めてコンポストへ</li> <li>・庭からの贈り物～11月の「自然をまとう」に向けて秋の植物の切り戻し～</li> </ul>	
11月	<p><b>■“庭からの贈り物”でファッションショー！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・球根植えと定植</li> <li>・秋の植物でファッションショー</li> </ul>	
12月	<p><b>■おそうじ上手は育て上手 季節の飾りを作ろう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庭の大掃除 道具のかたづけとお手入れ</li> <li>・クリスマスやお正月の飾りを作ろう</li> </ul>	
1月	<p><b>■寒いね、冷たいね、でも植物は土の中で生きている</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年つくった腐葉土をマルチングに使おう</li> <li>・コンポストのお手入れ</li> <li>・春の七草の話</li> </ul>	
2月	<p><b>■春をさがして バードコールをつくり野鳥観察</b> ※特別ゲストにプロナチュラリストの佐々木 洋さんをお迎えします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木肌をみたり、木の芽をみたり、上をみたり、下を見たりの観察</li> <li>・バードコールづくり ルーフガーデンで野鳥観察</li> </ul>	
3月	<p><b>■1年間のまとめ 虫が目覚めて土の中にもぎやかに！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古い土を利用してよい土をつくる(春に向かってプランターや花壇の土を良い土にします)</li> <li>・1年間のまとめ</li> </ul>	

**杉井明美 (園芸家、有限会社風のみどり塾 代表) / メッセージ**

1996年にアークヒルズ内屋上庭園の改修工事を手掛けて以降、都市緑化にも独自のセンス・手法で取り組んでいる。人にとって緑は必須のものという信念のもとに“子どもに園芸を”をライフワークとしている。土に触れる機会が少なく、実体験から遠ざかったバーチャルの世界での物の見方や考え方の多い現代の子ども達。その子ども達がアークヒルズのお庭で植物を育てることで何が生まれるのでしょうか。失敗、落胆、疑問、恐怖、発見、驚き、喜び、達成、こうした様々な感情は実際に土に触れて、種を蒔き、手入れをし、成長を見守ることから実感として生まれてくるものだと思います。そして、このような様々な感情は豊かな心と、創造力や想像力を生み出す心の糧となってくれるに違いないのです。「GREEN WORKSHOP」では四季折々の自然からの恵みを活かし、このアークヒルズのお庭だからこそ学べることを、遊びを通して楽しく伝えてまいります。



**■2017年度 プログラム実施内容**

アークヒルズの「メインガーデン」や「フォーシーズンズガーデン」などを中心に、春は元気いっぱいにお庭と遊び、夏は植物や虫たちとの関わりを知り、秋はお庭からの美しい贈り物で楽しみ、冬は植物にとって大切な土のことを学びました。参加者は、近隣の方々を中心に東京都内・関東圏内から、総勢約70人の子どもたちが参加しました。

<p><b>4月22日(土) お庭探検ツアー!</b> 新しい1年の始まり。春真っ盛りのお庭を散策しました。「植物にニックネームをつけてみよう!」では、植物たちに思い思いのあだ名を付けてお庭と友達になりました。</p> 	<p><b>5月27日(土) ヒマワリの種をまこう、お庭のための道具づくり</b> 夏に咲くヒマワリの種まきと、ガーデンをきれいにするための竹ぼうきづくりをおこないました。皆、小さな手で竹を束ねる作業を頑張りました。</p> 
<p><b>6月24日(土) ヒマワリの苗のお引っ越し、最先端技術をつかってお庭を楽器にしよう</b> 育てきたヒマワリの苗をプランターからキッズガーデンへお引っ越し。また「Ototo」という道具を使いお庭の中の素材を楽器にして遊びました。</p> 	<p><b>7月22日(土) お庭をお世話しよう! 植物絵の具で絵葉書をつくろう</b> 植物を食べる虫を捕まえた後、様々な種類のヒマワリを観察。そしてお庭の植物で絵の具を作り、暑中お見舞いの絵葉書を作りました。</p> 
<p><b>8月26日(土) ヒマワリの成長観察、植物蝶をつかまそう!</b> ヒマワリは種ができていました。庭で様々な葉っぱを採取し、蝶の形に切り抜き標本化し、自分だけの「植物蝶」を作りました。</p> 	<p><b>9月23日(土) コンテナガーデンをつくって、いざ街の人へ見てもらおう!</b> 秋の花で自分だけのコンテナガーデンを作り、それをアーク・カラヤン広場に皆で協力して設置。街に来る沢山の方に見てもらいました。</p> 
<p><b>10月28日(土) 種だんごをつくろう、タネをデザインしてみよう</b> タネを団子状にして、育ちやすくし、キッズガーデンに植えました。その後、タネ自体の、形や色や匂いについて詳しく学びました。</p> 	<p><b>11月25日(土) 自然をまとう</b> 春に向けて球根を植え、お庭の枯れ葉のお掃除をしました。そしてお庭の植物たちを使って思い思いのデコレーションで自分だけの帽子を作り、記念撮影会を行いました。</p> 
<p><b>12月23日(土) お正月飾りと新年準備</b> しめ縄を使い本格的なお正月飾りを作りました。ただ作るだけでなくその由来も学びました。また街のお餅つきにも参加。午後は皆でクリスマスパーティーで盛り上がりました!</p> 	<p><b>1月27日(土) お庭のコンポスト、植物を守るために...</b> コンポスト(肥料)用の落ち葉を集め植物のお家となる「土」をつくりました。またお花や球根を食べてしまう鳥をよけるために、藁でできた大きなカカシや光る道具を作りました。</p> 

**<「GREEN WORKSHOP」に参加された保護者の方々の声>**

自然や遊び場が少なくなる都心で自然に触れ学べることや、子どもたちの感性を育てたい、また、普段出会わない大人や友達との触れ合いの機会にしたい、地域とのつながりを感じられるなどの声が多くありました。

- ・「都会では普段なかなか自然と触れ合う機会がなく、草花や虫などを観察したり遊んでもらいたいと思い参加しています」
- ・「創意工夫する楽しさや喜び、身近な自然とのふれあいを、お友達と一緒に楽しんでほしい」
- ・「同じ年頃の子どもたちと一緒にいろんな視点で楽しみながら活動できるので嬉しい」
- ・「初めは何をすればいいのかわからず固まっていた娘も今ではどんどん自分の想いを形にできるようになってきました」 など

## 『KIDS EVENT』

### ■2018 年度 プログラム内容・スケジュール

ARK HILLS KIDS COMMUNITY では、会員制の「GREEN WORKSHOP」や「キッズクリエイティブ研究所」のほか、ヒルズマルシェ内でもキッズ向けワークショップを定期開催しています。その他、アークヒルズで開催する、さくらまつり、木育イベント（木とあそぼう 森をかんがえよう with more trees）、夏休み、秋祭り、ARK Hills Music Week、クリスマスといった、季節イベント時にもキッズ向けのワークショップやイベントなどをおこないます。アークヒルズ全体を通して、子どもたちに上質で“本物”の原体験となる機会を提供いたします。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GREEN WORKSHOP	毎月第4土曜日 10:00~12:00		●		●		●		●		●		●
キッズクリエイティブ研究所	毎月第4土曜日 13:30~15:00		●		●		●		●		●		●
ヒルズマルシェ内 キッズワークショップ	毎月第4土曜日 10:00~14:00		●		●		●		●		●		●
季節イベント	随時	●	●			←→	●	●		←→			
		さくらまつり	木とあそぼう森をかんがえよう with more trees			夏休みWS	秋祭り	Music Week		クリスマスWS			

### ■2017 年度 イベント実施内容

2017 年度のアークヒルズでは、季節のイベントやヒルズマルシェなどで、多様なジャンルの講師やスペシャリストや団体などと協力・コラボレーションし、多数キッズ・ファミリー向けワークショップやイベントを開催いたしました。

#### <3月> アークヒルズ さくらまつり 2017

実施日時： 2017年3月31日(金)~4月2日(日)

実施内容：

アークヒルズの敷地周辺に桜が咲く頃に開催する、さくらまつりの期間中には、アーク・カラヤン広場で、春の訪れを体験できるワークショップを開催しています。花々や草木を使って作る「春を感じるサシェづくり」や、日本の手漉和紙技術を学べ、紙ができるまでの工程を体験できる「和紙さくらの花模様を入れた手すき和紙体験」などをおこないました。また同時に開催するヒルズマルシェでも、ヒルズマルシェ出店者による、気軽にものづくりを楽しめるワークショップコーナーも登場しました。

さくらまつりでは、カラヤン広場に芝生と本物の桜が置かれ、グルメ屋台や音楽パフォーマンスなどとともに、約1kmの桜並木に多くの方々にぎわいます。



#### <5月> 木とあそぼう 森をかんがえよう with more trees

開催日時： 2017年5月3日(水)~5日(金)

実施内容：

親子で木とふれあい、森を感じる本イベントは、遊び・学び・食の体験を通してさまざまな角度から木や森と向き合うイベントで、「もっと木を」というコンセプトのもと、音楽家・坂本龍一氏の呼びかけによって設立された森林保全団 more trees(モア・トゥリーズ)と共催で開催しています。会場の『PLAY エリア』では、「木とあそび、ふれあい、香りや音から五感で感じよう!」というコンセプトのもと、ヒノキ玉を敷き詰めたプールや積み木あそびなどを展開し、たくさん子どもたちが木のおもちゃと触れ合いながら元気に遊びました。また、モノづくりを通じて木や森について考える『LEARN エリア』では、本物のチェーンソーで木こり体験をしたり、「アークヒルズ木のまちたん」では、カラヤン広場やアークガーデンのスポットを巡り、木育やアークヒルズの自然に関するクイズを解いていくなど、アークヒルズの街全体で木や緑を感じられる3日間となりました。



## <9月> アークヒルズ 秋祭り

開催日時： 2017年9月15日(金)~17日(日)

実施内容：

秋の訪れが日に日に近づく頃に開催する秋祭り。例年、大人気の子供神輿・山車は、総勢約 250 名程度の子どもたちと神輿を担ぎ、スペイン坂を中心に 1 時間ほど練り歩きます。アーク・カラヤン広場では、紙筒を使った「望遠鏡作りワークショップ」、素材や色の異なる様々な和紙を使った「和紙でつくる飾りうちわ」や、アークヒルズのガーデンを舞台に、秋の色を集めた図鑑をつくる「秋色の図鑑をつくろう」など、様々なワークショップをおこないました。会場には、射的、輪投げ、千本引き、綿菓子を楽しむ縁日屋台や、メンコやゴマなどの昔遊びブースなども登場し、親子一緒に日本の伝統文化を感じながら季節のお祭りをお楽しみいただきました。



## <10月> ARK Hills Music Week 2017

開催日時： 2017年10月7日(土)~14日(土)

実施内容：

アークヒルズと、開館以来、世界の音楽芸術に触れる機会を創造している「サントリーホール」が、音楽をより多くの方に身近に楽しんでいただくことを目的にスタートし、アークヒルズ及び周辺エリアで開催する音楽祭。なかでも大人気プログラムが、今年で 5 回目となる音楽ワークショップの第一人者マイケル・スペンサーと日本フィルハーモニー交響楽団による「マイケル・スペンサーと日本フィルの音楽たんけん団」。“収穫の秋”をテーマに、世界各国の秋の楽曲を日本フィルの演奏を聴きながら全身で体感するプログラムです。その他、カラヤン広場で専門家によるレクチャーの元、ハーブやフルーツ、サクソ、ハンドベルなどを体験できる「ミュージックマルシェ」や、ヒルズマルシェ・ガーデンなどを巡り秋を探す“アークヒルズ 収穫の秋のまちたんけん”なども開催しました。



## <12月> アークヒルズ クリスマス 2017

開催日時： 2017年11月17日(金)~12月25日(月)

実施内容：

クリスマスシーズンには、アーク・カラヤン広場を中心にイルミネーションを展開しています。週末には、「TechShop Tokyo」を会場に、ページを開くと様々なキャラクターが飛び出してくる、クリスマスの「ポップアップ絵本」を作るワークショップや、たくさんのクリスマスアイテムからお気に入りを選び、ご自身の世界観でオリジナルスノードームが作るワークショップなどをおこないました。また、2017 年には、カラヤン広場に設置されるクリスマスオブジェの一部を、近隣の方々と一緒につくるイベントを初開催しました。



## <毎週火・土曜日> ヒルズマルシェ

開催日時： 毎週火曜日・土曜日 ※ワークショップは土曜日を中心に開催

実施内容：

新鮮な食材のお買い物を楽しめるヒルズマルシェでは、周年イベント時や、季節イベントとの連動企画としてキッズワークショップを展開しています。また、マルシェの会場内を子どもが自分で歩き回り、自分の力でお買い物に挑戦してみるイベント「おつかい大作戦」などマルシェならではのイベントも開催。毎週土曜日は子どもたちの芝生の遊び場「子ども広場」もあり、親子一緒に楽しめるマルシェを目指しています。

